

第4回定例会議の開催状況

第1 日時

令和6年2月1日(木)午後1時10分から午後5時15分

第2 場所

公安委員会室

第3 出席者

1 公安委員会

- ・ 澤田委員長
- ・ 大内委員
- ・ 小西委員
- ・ 勝田委員
- ・ 津田委員

2 警察本部

- ・ 本部長
- ・ 総務部長
- ・ 警務部長
- ・ 刑事部長
- ・ 生活安全部長
- ・ 地域部長
- ・ 交通部長
- ・ 警備部長
- ・ 神戸市警察部長兼首席監察官兼第一方面本部長
- ・ 警察学校長
- ・ 情報通信部長
- ・ サイバーセキュリティ・捜査高度化センター長
- ・ 監察官
- ・ 訟務官
- ・ 総務課次席
- ・ 県民広報課次席
- ・ 公安委員会補佐室長
- ・ 運転免許課管理官
- ・ 警務課調査官
- ・ 会計課主幹

第4 定例会議の概要

1 西宮市における銃砲刀剣類所持等取締法違反等事件被疑者の検挙について

「令和6年1月16日(火)、暴力団対策課及び尼崎北警察署は、銃砲刀剣類所持等取締法違反等事件で被疑者1名を検挙した。」との報告があった。

2 兵庫県下初の道路使用許可による自動運転の公道実証実験について

兵庫県下初の道路使用許可による自動運転の公道実証実験の実施日時、実施場所、実施主体及び実施方法について報告があった。

3 道路交通法の一部を改正する法律(令和4年法律第32号)の一部施行後の状況について

道路交通法の一部を改正する法律(令和4年法律第32号)のうち、県内における特定自動運行の許可の申請及び遠隔操作型小型車の届出状況、特定小型原動機付自転車の県内における交通違反及び交通事故の状況(令和5年12月31日現在)等について報告があった。

委員から、「特定小型原動機付自転車や自転車を利用する方のヘルメット着用率を上げるため、引き続き、広報啓発を行っていただきたい。」との発言があった。

4 公安委員会が保有する公文書に係る情報公開請求に対する決定(案)について

公安委員会が保有する公文書に係る情報公開請求について説明があり、決定した。

5 令和5年中における被疑者取調べ監督の実施状況について

令和5年中における被疑者取調べ監督の実施状況について報告があった。

6 保有個人情報の部分開示決定に対する審査請求の諮問について

保有個人情報部分開示決定に対する審査請求の諮問1件について説明があり、決定した。

7 苦情の受理及び処理の件数について

「令和6年1月18日(木)から同年1月24日(水)までの間における苦情の受理については、公安委員会宛てが0件、警察宛てが13件であった。処理件数は、公安委員会宛てが6件、警察宛てが15件であった。」との報告があった。また、「公安委員会宛て苦情6件については文書回答することとしたい。」との説明があり、決定した。

8 令和6年度当初予算(案)の概要について

令和6年度当初予算(案)の概要及び主な新規・拡充事業について報告があった。

9 犯罪被害者等給付金支給裁定(案)について

犯罪被害者等給付金支給1件について説明があり、裁定した。

10 損害賠償請求事件の判決及び対応について

大阪地方裁判所に提訴された損害賠償請求事件の判決及び対応について報告があった。

11 審査請求に対する裁決について

運転免許証更新処分2件の審査請求について説明があり、裁決した。

12 和解及び損害賠償の額を定めることの委任専決処分について

警察職員による交通事故の損害賠償に関する和解及び損害賠償の額を定めることの委任専決処分について報告があった。

13 内部公益通報の受理及び措置等について

内部公益通報の受理及び措置等2件について報告があった。

14 監察案件について

監察案件について報告があった。

15 警察常任委員会の開会等について

1月警察常任委員会の結果及び2月警察常任委員会の開会について報告があった。

16 令和5年度全国警察逮捕術大会及び拳銃射撃競技大会への選手派遣について

令和6年2月2日(金)及び同月9日(金)、東京都江東区所在の警視庁術科センターにおいて開催される「令和5年度全国警察逮捕術大会及び拳銃射撃競技大会」への選手派遣について報告があった。

17 令和5年度兵庫県警察柔道大会の実施について

令和5年度兵庫県警察柔道大会の実施日時、実施場所及び実施内容等について報告があった。

18 損害賠償請求事件の応訴について

神戸地方裁判所に提訴された損害賠償請求事件の応訴について報告があった。

19 運転免許の行政処分について

運転免許の行政処分に関する意見の聴取等に関する説明があり、次のとおり運転免許の行政処分を決定した。

- 1 運転免許取消処分に係る「意見の聴取」～32名
- 2 運転免許取消処分に係る「聴聞」～17名